真鍋庭園













左上:真鍋庭園エントランス 左下:西洋庭園空撮 中央上:日本庭園 中央下:西洋庭園秋 右上:カフェ・ブルー・スプルース 右下:風景式庭園8mの滝

団体概要	団体名·属性	団 体 名	団体種別	
		真鍋庭園苗畑	民間企業	
	概 要	観光庭園・カフェ・樹木生産販売・林業		
	活動目標	緑や自然に関する社会貢献・独創性・種の保存・伝統技術の伝承など		
	活動内容	日本初のコニファー・ガーデン(針葉樹庭園)。日本一の面積が広い個人庭園の中には、北欧・北米などから輸入された植物が何千品種もあり、生産・育種・販売を生業としている。ガーデンセンターとカフェテラスを併設。林業もしている。		
	活動エリア	帯広:観光庭園公開・カフェ・樹木生産 十勝:林業 全国:樹木販売		
	組織構成	[代表者] 真鍋 憲太郎		
	所在地	[住所] 帯広市稲田町東2線6番地		
	連絡先	[電話] 0155-48-2120 [FAX] 0155-48-2169 [Mail] mobile@manabegarden.jp		
	ホームページ	[HP] http://www.manabegarden.jp		
シーニックとの関わり	部会·分科会	楽しむ部会/見る・遊ぶ		
	活動内容	・シーニックカフェへの登録・十勝産間伐材箸の使用・シーニック観光バスへの参加・情報発信ブース設置による参加団体連携 PR・GIHとかち連携の花マップ作成・GIHとかち連携の亜麻植栽と苗の配布・イエローリボンプロジェクト連携のひまわり植栽・周辺国道や市道のボランティア清掃と芝刈・十勝管内の山林保全と運営・生産緑地の運営・防風林苗や山林苗の生産・公園や街路の緑化樹生産		
	将来の展望	参加団体同志の連携によって、意識の向上や地域の観光的魅力の底上げがなされ、「観光発展途上である十勝」が、「北海道観光といえば十勝」と、なるようにしたい。また、互いに他施設や途中景観を自慢できるようになり、寄り道せざるを得なく、滞在時間が足りないと言われる地域にしてゆきたい。最終目標は、とかちが住みたい地域全国 No.1になる事。		